

澤地久枝さん講演会・武田美通

作品展示

戦争体験者として、これまで一貫して戦争や国家を問い続けてきた澤地久枝さん、94歳の今も国会前行動に参加し、声を挙げつづけています。

かつての戦争の実相を、鉄の造形という手法で生々しく表現した武田美通さんの作品

「戦死者たちからのメッセージ」を展示した会場で澤地さんにお話しいただきます。

最初に、国会前行動をともし「武田作品を広める会(略称)」の仲内節子さんに、

作品群の解説をしていただきます。

戦争への道は

澤地久枝(さわちひさえ)さん 1930年生

まれ。4歳の時家族とともに満州に渡り、戦後壮

絶な難民体験を経て14歳で帰国。ノンフィクション

作家。「滄海よねむれ」「記録 ミッドウエイ海戦」で

第34回菊池寛賞受賞、「妻たちの二・二六事件」「密約」

「昭和と私」など、著書多数。九条の会の呼びかけ人。

歩かない



「国会前3日アピール」(2024.9.3)の時の澤地さん

2024 10/22(火) 13:15 [開場 12:45] - 15:00

| 日時 | 13:20-13:45 「武田作品を広める会」仲内節子さんによる作品解説
13:45-14:00 休憩(15分) ▶ 14:00-15:00 澤地久枝さん講演会

| 参加費 | 1000円 / チケット要予約 / 定員170名

| チケット連絡先 | 080-5185-0200(鈴木) 090-1847-0835(山本)

| 会場 | 永山公民館(ベルブ永山) 5階ホール

東京都多摩市永山1-5 ベルブ永山(京王永山駅・小田急永山駅 下車徒歩3分) ▶
聖蹟桜ヶ丘駅から諏訪4丁目や永山5丁目行等のバスに乗り、永山駅下車。



| 呼びかけ | 戦争いらない多摩市民連合 / 多摩平和イベント実行委員会 / 多摩市民九条の会 / アジア・ヒストリー
ゆんたくカフェ / 人間の言伝 / 武田美通・鉄の造形「戦死者たちからのメッセージ」を広める会



戦争への道は歩かない

恵泉女学園大学・花と平和のミュージアムに保管されている、武田美通の作品群「戦死者たちからのメッセージ」。

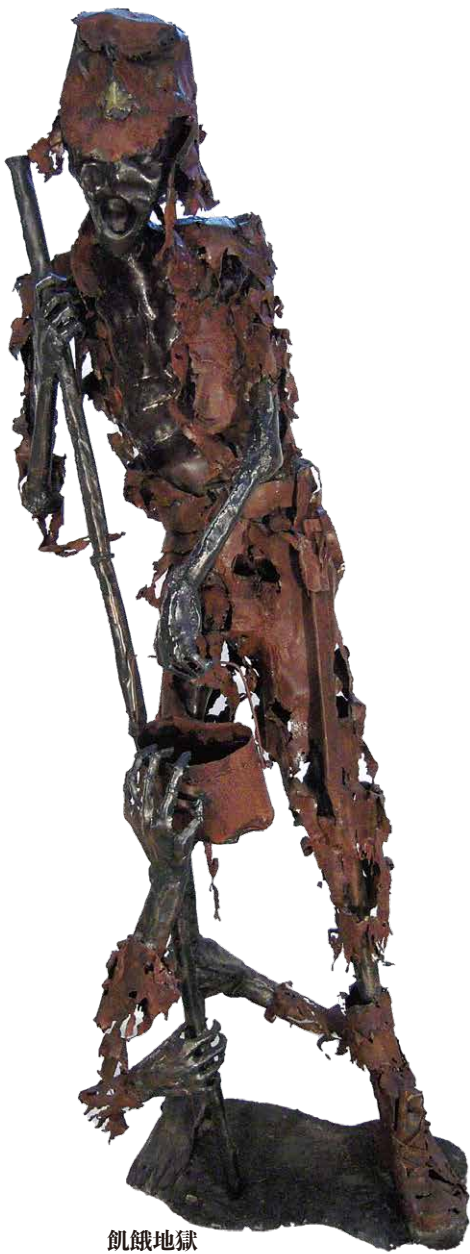
武田美通・鉄の造形「戦死者たちからのメッセージ」を広める会◆30作品「保存先」募集中！ 連絡先090(7288)1489(仲内)



被爆、そして黒い雨が

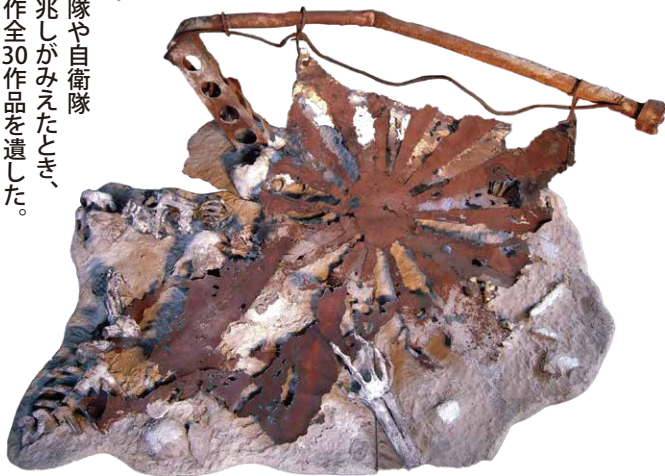


靴を喰う兵士



飢餓地獄

いまなお太平洋の底深く



武田美通(ただよし) 1935(2016) 1935年北海道小樽市生まれ。皇国の少年として育ち、国民学校(小学校)一年生の時太平洋戦争に突入、四年で敗戦。早稲田大学で社会学を学び日本経済新聞の記者として10年勤務。以後テレビ東京に転身。60年安保取材をスタートに激動の昭和後半を目撃。海外取材を含め36年間のジャーナリスト生活で戦争、国家を追求、米軍海兵隊や自衛隊取材。60歳を前に造形作家の道へ。当初は、音楽家や鳥、花などを造形、400点を超え人気を博した。しかし「戦争をする国」への兆しがみえたとき、テーマ変更を決断。以来、15年に及んで「戦死者たちからのメッセージ」を創る。2016年に80歳で没する3ヶ月前まで制作、連作全30作品を遺した。

戦死者たちからのメッセージ

武田美通・鉄の造形作家ホームページ▼

ただよし とう
武田美通・鉄の造形

